

---

# 十王トランスフォーマーの謎

台風X号

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

十王トランスフォーマーの謎

### 【Nコード】

N4985V

### 【作者名】

台風X号

### 【あらすじ】

今まで明かされなかった真実とともに、トランスフォーマーの伝説が紡がれる。

## キャラクター紹介とあらすじ

あらすじ

ある時、ディセプティコンとオートボットの戦いにわずかな謎を生む事件があった。その事件をオートボットはその原因を調べるため、調査に乗り出すことにした。ディセプティコンは、その原因を恐ろしき存在として見ており、仲間にしようとたくらみ始めていた。

キャラクター紹介

オートボット軍

オプティマス・プライム、オートボット総司令官。今回の謎を追うべく、自らの体を少しだけ改良した。十王の存在を全く知らない。トラックに変形する。のちに「閻魔」を獲得してパワーアップする。

バルクヘッド、オートボット調査官、オプティマスとともに情報収集と戦略に関する進捗報告を報告する旧友。十王を知らない。装甲車に変形する。「木」をのちに手に入れる。

アイアンハイド、オートボット戦闘員、戦いの最中に漢字「水」を見つけた戦士。それ以降、水に関する能力でディセプティコンを撃退していく。十王を知らない。ワンボックスカーに変形。

バンブルビー、オートボット戦闘員、戦いの最中「不動」を見つけた戦士。それ以降不動の力でクリムゾンフィールドの力で相手を押しつけることができるようになった。コンパクトカーに変形。

ラチェット、オートボット治療員、オプティマスに多大なる信用を

受け、更に親友でもある。口癖「〜に。」は、興奮するときによく口にしてしまう。救急車に変形。「土」をのちに手にする。

ウルトラマグナス、オートボット副司令官。戦いの最中「金」を見つけた戦士。それ以降、サンダー系攻撃を得意になった。五行トランスフォーマーのレクイエムプライムの子孫でもある。重高機動戦術トラックに変形。

セーフガード、オートボット戦闘員、戦いの最中「変成」を見つけた戦士。それ以降、アフタヌーンブラスターという銃で相手を圧倒できるようになる。大型戦闘機に変形。

ロデイマス、オートボット戦闘長、戦いの最中「火」を見つけた戦士。それ以降、ファイアー系統の攻撃ができるようになった。スポーツカーに変形。

ハイブロー、オートボット戦略担当員、戦略を立てることが自らの誇りと信じている。その誇りが「五行」と「十王」の発見に貢献する。戦車に変形。のちに「阿弥陀」を手に入れ、相当のパワーを発揮するようになる。

### ディセプティコン

破壊大帝メガトロン、宇宙の支配を目論み、オートボット戦いの際「文殊」を見つけた。それ以降、かなりの強者になり、オプティマスが「閻魔」を獲得するまでは、メガトロンが優勢であった。ガンシップに変形する。

航空参謀スタースクリーム、メガトロンを自分の出世の邪魔者と言っており、裏切り行為が目立つ。必ずお仕置きされる。前進翼ジェ

ット戦闘機に変形する。ディセプティコン戦士の中で「サタンクロス」を知っており、死んだら彼に裁かれるという恐怖心を持っている。

破壊兵ラグナッツ、メガトロンに「五行」のことを教えた張本人。自ら五行の力があると信じ込むが、それは間違いであることに気づく。大型爆撃機に変形する。

音響参謀サウンドウェーブ、ディセプティコンの中でも、メガトロンより、かつての破壊大帝「デスカイダ」に憧れている。十王の一人と交信ができた途端に凍結して絶命したが、転生し、音楽破壊兵ブラストウェーブになる。

航空兵スカイハープ、メガトロンの命令に忠実で次期？2候補として持ち上がりを見せている。戦闘機に変形。

航空兵サンダークラッカー、ギャラクシーフォース同様天然かつ馬鹿なキャラ。？02のロンヴに刃向って、翼を千切られて落とされたりと斬新なお仕置きを受けている。戦闘機に変形する。

破壊？02ロンヴ、かつての破壊大帝「デスカイダ」に支えられ、メガトロンに破壊大帝の座が変わっても文句を言うことなく誠実にデスカイダの行いをメガトロンに報告した。それからナンバー02として再任。スタースクリームから嫌悪されている。戦闘機に変形する。デスカイダの面白い一面を見習い、サンダークラッカーをいじめたりすることもある。体罰の加え方もデスカイダに似ている。本人いわく「デスカイダ様の悪癖が移った」のこと。

治療工作兵ノックアウト、傷ついたディセプティコンを治す役割を持つ。プライムと比べると自分の仕事に集中するタイプでサボりは

一切ない。暇な時だけ空を見上げたりとコミカルな一面がある。4WDに変形する。暇な時、地球人とふれあい、地球に関する情報を集めている。メガトロンも同じようなことをしている。

ゾンビ兵スカイクエイク、プライムで登場したのと同じ人物。しかもゾンビという役割としては、ホラーレベルを持つ。そのため、彼が登場するとホラー感が強くなり、ただ怖いだけとなる。変形ができなくなっている。また体を分離して動くことができる。生首と足を合体させて動くというゾンビならではの荒業も見せている。

雑魚兵団トウルバース、ディセプティコンの中でかなりの数を占めている。全員にさまざまな性格があるが「反逆」と「正義」という性格はない。オートボットにすぐに倒される。車と戦闘機の合体したものに変形する。

#### 五行トランスフォーマー

木、ヒイラトロン。「木」を司る五行トランスフォーマー。「ツリバースト」という武器を装備している。戦車と柁に変形する。プラントフォーマーでもある。

火、レックガー。「火」を司る五行トランスフォーマー。「トライデントファイア」という武器を装備している。スポーツカーに変形する。

土、ダブルパンチ。「土」を司る五行トランスフォーマー。「アーマーソイル」という武器を装備している。覆面パトカーに変形する。とてつもなく怪力である。

金、レクイエムプライム。「金」を司る五行トランスフォーマー。

「ゴールドボnz」という武器を装備している。トラックに変形。五行司令官。

水、ウォータースクライン。「水」を司る五行トランスフォーマー。「レイクガン」という武器を装備している。戦闘用水上ボートに変形する。

十王トランスフォーマー。

サタンクロス、序列第1位の戦士。死亡したトランスフォーマーの生の罪を裁くという観点から閻魔大王と呼ばれている。プライマスに使える最高責任者として身を投じている。海外名、ジャッジマス・プライム（オシリスプライム）。戦艦に変形する。懺悔の道を切り開いてくれるシャクブレードを持つ。「閻魔」を司る。

ネメシスバスター、序列第二位。プライマスに使える者でカオス化していく宇宙を浄化する役割を持つ。そのため、オートボットにも浄化の攻撃をすることもあった。大型戦闘機に変形する。「宋帝」を司る。

オメガスプリム、序列第三位。プライマスに使える者。戦いの覇者であり勇者でもある。戦いによって、罪の慰めができるという観点を持つ。巨大列車に変形。「変成」を司る。

スペリオンマキシマス、序列第四位。作中未登場。「秦広」を司る。

グレイテスト、序列第五位。作中未登場。「五道転輪」を司る。

ジェットスクライン、序列第六位。プライマスに使える者。大型戦闘機に変形する。最初にオプティマスと出会った。無双シーンが多

くみられる。「平等」を司る。

ゼータプライム、序列第七位。プライマスに使えし者。戦闘機動性トラックに変形する。余分なことを考えないでいる。力こそ正義主義者。「初江」を司る。

ウェーブカリスロット、序列第八位。作中未登場。「五官」を司る。

アルファトライオン、序列第九位。プライマスに使えし者。「泰山」を司る。戦艦に変形する。メガトロンと出会い、あることを言つてメガトロンに「文殊」を挙げた人物。

メトロフレックス、序列第十位。作中未登場。「都市」を司る。

ユニクロンズヘラルド、本作ではユニクロンは登場しないが、復活をもくろむ者達が登場している。

サイクロナス、エイリアン型戦闘機に変形。

タランス、蜘蛛とヘリコプターに変形。

ラムジェット、戦闘機に変形。

ダブルフェイス、バイクに変形。

ノイズメイズ、スペースファイターに変形。

ダークネスプライム、トラックに変形。

ジョーカー、スペースファイターに変形。多数存在する。



ブルートティコン、今作は、ユニクロンズヘラルド事件の後について  
そりと登場するがあまり活躍をしない。

マグナトロン、戦闘機に変形する。

地球人

コラル、18歳。男。

アスリオ、17歳。女。

マスボ、18歳。男。

たにざきけんしんろう  
谷崎健臣朗、24歳。男。

シーズン制

シーズン1、1話〜22話。

シーズン2、23話〜43話。

ファイナルシーズン、44話〜60話。

小説主題歌

シーズン全般OP「ミステリアストランスフォーム〜未知と十王  
と戦争と〜」

シーズン1ED「未来の名の下」

シーズン2ED「辛くなんかないもん」

シーズン3ED「When the judge, under  
the influence burn with love」

挿入歌「我等は五行トランスフォーマー」

挿入歌「裁け罪をサタンクロス」

キャラクター紹介とあらすじ（後書き）

次回 第一話 新展開となる戦慄。お楽しみに！

## 第一話 新展開となる戦慄

トランスフォーマーの戦争「デラックスウォー時代」という新たな戦慄の時代に入った。

オートボットとディセプティコンは、死闘を繰り広げていた。

そんな中、謎のエネルギーがオプティマス達の前に現れ、何かを誘うかのように誘導させた。

伝説のトランスフォーマー達がついに明かされる。

サイバトロン星

オートボット達が出発用の船を準備していた。

「ディセプティコンよりも先にあの光の行方を追いかける。」

「焦るなよロディマス。ディセプティコンはよそ見をした隙に吹っ飛ばしたんだ、そう簡単には戻ってこないよ。」

「そうは言い切れないぞ。」

彼等の所に来たのは、ディセプティコン戦士4名であった。

「スカイハープ、ロンヴ、ノックアウト、ラグナッツ。」

「オートボット戦士たちよ、我々の攻撃でも食らえ！」

その時、五行の光がオートボットを守った。

「地球という星に誘われし者達よ、早く行き給え！」

水と火と金という文字が浮かび上がった。

「分かった。」

オートボット達は、アルファトライオンとサタンクロスとともに地球に向かった。

ディセプティコンの待ち伏せがあった。

「アルファトライオン、後は頼むぞ！」

「了解、サタンクロス殿。」

スタースクリームは青ざめた表情を浮かべた。

「サタンクロスだと・・・死んだら裁かれる。」

「なに、ブツブツ言っているスタースクリーム。」

スタースクリームは、突然メガトロンの飛びついた。

「おいっ、愚か者。離せ！」

「死にたくないですよメガatron様。だってサタンクロスに裁かれ  
たら俺達みんな地獄行きですよ。」

「スタースクリーム、いい加減わしの左腕から離れろ！」

「怖いですよ。サタンクロスは、メガトロン様よりお強いのですよ。」

「なんだと？」

## 第一話 新展開となる戦慄（後書き）

次回 第二話 地球に到着とサタンクロスの秘密。お楽しみに！

## 第二話 地球に到着とサタンクロスの秘密

メガトロンはスタースクリームの頭を手でわしづかみにした。

「どういうことだ。それは！」

「メガトロン様の為にもこれは言わなければならないことがあります。サタンクロスの強さはトランスフォーマーの生きる罪を裁く役目を得ているお方。下手に手を出せば奈落に落とされるのがオチです。」

メガトロンはサタンクロスを手下にしようとしていた。

「サタンクロス、話がしたい。」

「お前などに話は無用。すぐにこの場を立ち去れメガトロン。」

「断るということが。面白いならば攻撃するまでだ。」

それを見ていたスタースクリームは目を閉じた。

「駄目だ。メガトロン様にサタンクロスは倒せない。でもメガトロンが死ねば俺が破壊大帝の座をもらうことができる。そうすれば忌々しいロンヴからも逃げられる。」

「何をそんなに喜んでいるスタースクリーム。」

「げっ、ロンヴ。」



「お前は破壊大帝になれる資格なんてねえよ。」

「うるさい！ロンヴ、おまえだって・・・」

「デスカイダ様は正しい決断で俺を？2にしてくれた。メガトロンの様も同じようにした。スタースクリーム少しは空気を読め！」

メガトロンはサタンクロスに振り回されていた。

「くっ、トランスフォーム！」

「よほど、吾の攻撃を受けなければわからぬようだな。」

「トランスフォーム！」

メガトロンは剣を持ち攻撃した。

「覚悟、サタンクロス！」

「愚かだな。」

シャクブレードでメガトロンの剣を折り、顔の近くまで突き出した。

「メガトロン様。」

「ロンヴ、相手はサタンクロスだ。メガトロン様でもかないっこない相手。」

「サタンクロス。十王の存在か。」

「ああ。しかも恐ろしく強い罪人の裁き屋だ。」

一方、オートボットは……

アルファトライオンによって導かれた地球にたどりついていた。

「総司令官。五体のロボットがいます。」

「あれは五行トランスフォーマー。」

「歓迎してくれそうだ。」

一方、ディセプティコンは……

メガトロンは窮地に立たされていた。

「サタンクロス……」

「メガトロン、そなたの罪は確認した。やがてオートボット差っ司令官に倒される運命にある。」

サタンクロスはにやりとした表情で言った。

「そのあとは我が裁く楽しみに待っていたまえ。」

そう言ってサタンクロスは去って行った。

**第二話 地球に到着とサタンクロスの秘密（後書き）**

次回 第三話 ようこそ地球。お楽しみに！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4985v/>

---

十王トランスフォーマーの謎

2011年12月17日18時50分発行